

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： _____

病院施設番号： 030678 臨床研修病院の名称： 松山市民病院

臨床研修病院群番号： 030678 臨床研修病院群名： 松山市民病院基幹型

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		松山市民病院基幹型プログラム			
2. 研修プログラムの特色		<p>1年目に必修科目である内科（24週以上）、救急12週上については、救急科での4週の研修に加えて、8日に1回松山の救急輪番制を2年間経験する。（4週は麻酔科にて初期救急、手技研修をおこなう）、外科4週、麻酔科（上記4週）、産婦人科4週、小児科4週、精神科4週の研修を行い、内科、外科、小児科にて一般外来研修を週1回以上の研修を1年以上経験する。精神科については真光園、愛媛大学医学部附属病院、〈産婦人科については、愛媛大学医学部附属病院にて研修する。</p> <p>2年目は地域医療（4週：市立大洲病院、西予市立西予市民病院、西予市立野村病院、久万高原町立病院いずれかにて）を研修した後に、残りの期間で当院および協力病院（愛媛大学医学部附属病院）、協力施設（野口病院）における選択科の専門研修に専念する。</p> <p>2年目は地域医療を4週以上研修することに加えて、選択科48週以下の研修とする。選択される科目は当院および協力病院（愛媛大学医学部附属病院）、協力施設（野口病院）の標榜専門科目全科から選択可能とする。</p> <p>プログラムは研修管理委員会と研修医との協議により決定し、48週以上を当院で行う。</p>			
3. 臨床研修の目標の概要		<p>医師は、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付けなくてはならない。</p> <p>医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を修得する。</p>			
4. 研修期間		（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 可能			
5. 臨床研修を行う分野		<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分	内科	030678	松山市民病院	24週	4週
	救急部門	030678	松山市民病院	8週	
	地域医療	034290	西予市立野村病院	4週	一般外来 1週
		040008	市立大洲病院		
096320		西予市立西予市民病院			
	032267	久万高原町立病院		在宅診療 1週	

野	外科	030678	松山市民病院	4週	1週
	小児科	030678	松山市民病院	4週	1週
	産婦人科	030676	愛媛大学医学部附属病院	4週	
	精神科	030676 030679	愛媛大学医学部附属病院 真光園	4週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科（救急 部門）	030678	松山市民病院	4週	
					週
					週
					週
選択 科目	内科	030676	愛媛大学医学部附属病院	12週	週
		030678	松山市民病院		
		032164	野口病院		
	地域保健	033169	松山市保健所	4週	週
	外科	030678	愛媛大学医学部附属病院	8週	
		030678	松山市民病院		
	小児科	030678	松山市民病院	4週	
	麻酔科	030678	松山市民病院	4週	
	放射線科	030678	松山市民病院	4週	
	整形外科	030678	松山市民病院	4週	
産婦人科	030676	愛媛大学医学部附属病院	4週		
精神科	030676	愛媛大学医学部附属病院	4週		
	030679	真光園			

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 48 週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・8 日に 1 回の救急輪番日に勤務した当直全て

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週

一般外来の研修を行う診療科・・・内科・外科・小児科・地域医療

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030678

臨床研修病院の名称： 松山市民病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 030678

臨床研修病院群名： 松山市民病院基幹型

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030678203

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
松山市民病院 (030678)	内科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
松山市民病院 (030678)	麻酔科	1 1 1 1	1 1 1 1											
松山市民病院 (030678)	救急部門			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1							
松山市民病院 (030678)	外科							1 1 1 1	1 1 1 1					
松山市民病院 (030678)	小児科									1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
愛媛大学医学部付属 病院 (030676)	産婦人科									1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	
真光園 (030679)	精神科									1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
松山市民病院 (030678)	内科(選択)													1 1 1 1
松山市民病院 (030678)	外科(選択)													1 1 1 1

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

